

未来の教室プロジェクト

一般社団法人ブラックキャップス



Profile

会社名 一般社団法人ブラックキャップス

所在地 東京都港区西麻布

代表者 松元大将

設立年月日 令和3年3月16日

事業内容

ジュニア世代のスポーツ教育、
スポーツを利用した地域活性化



産官学民協力機関



文教大学

学術分析、教員施設等協力
調査協力



茅ヶ崎市

各種実証実験の協力、
市民フォーラム後援



株式会社ハヤシ

練習場所提供、指定管理業務
市民フォーラム運営



株式会社デポルターレ・テクノロジーズ

調査、データ提供
市民フォーラム運営



株式会社ポジティブ

指導者派遣
トレーニング指導、栄養指導



一般社団法人ブラックキャップス

茅ヶ崎をまるごと1つのチームにするために。

茅ヶ崎の象徴である“えぼし岩”のように気高い誇りと天に向かって尖った意思が共存するクラブチーム、茅ヶ崎 BLACK CAPS。あらゆるスポーツや文化活動などを一つにまとめ、強い横の繋がりで、子どもから大人まで地域を巻き込み、ともに持続可能な明るい未来をつくっていくことを目指しています。



課題とゴール

1

少子化に伴う部員数の減少

- 市内公立中学校の部活動の受け皿として事業の確立。
野球をスタートとして、その他スポーツ・文化活動の展開を目指す。

2

専門性の高い指導者の不足

- 財政基盤を確立し、各競技の指導を専門とする
優れた指導者を配置

部活動の枠に捉われない新たなスポーツライフの創出

実現のための構想

茅ヶ崎市文化健康スポーツクラブコンソーシアム

地域における健康／スポーツのあり方について、日本として方向性を示そうとしている中で、持続可能な健康／スポーツ環境の可能性と、地域経済の新しい核にする上での課題を、さまざまな組織が協働することで解決していく。



地域に根ざして、地域資産を活用した、
自律的で発展性のあるコンソーシアムの実現

地域コミュニティ強化、
新事業創出や地域ブランド向上に寄与

検証ポイント

①財政基盤確立

参加者の継続的な支払意思や支払可能額、適性価格に影響を与える要因（競技、指導内容、活動頻度等）を分析。

会費収益以外の協賛需要や地域のブランド化による物販の可能性について。

②サービスの質の担保

指導者、内容の満足度を調査。

デジタルツールの活用。

③学校や地域との協働

制度上の課題（大会出場、活動場所の確保など）について、関係者へのヒアリング、コンソーシアムでの意見交換。

市民フォーラムを開催し普及・啓発を図ると共に、来場者へのアンケートを通じてニーズを把握。